

内閣府
大臣官房審議官（沖縄担当）に

渡辺文雄氏

が就任



山本信一郎 前大臣官房審議官

（沖縄担当）の転任に伴い、平成十五年一月十七日付けで内閣府大臣官房審議官（沖縄担当）に渡辺文雄氏が就任した。

昭和五十年東京工業大学大学院修士終了。同年自治省入省、平成五年高知県総務部長、平成七年自治省行政局公務員部高齢対策室長、同年同省大臣官房国際室長、平成八年国土庁防災局防災調整課長、平成十年沖縄総合事務局次長、平成十二年沖縄開発庁総務局企画課長、平成十三年内閣府参事官（中長期計画担当）（政策統括官（沖縄担当）付）、平成十四年内閣府参事官（企画・産業振興担当）（政策統括官（沖縄担当）付）を歴任後現在に至る。

愛知県出身 五十二歳

緑の募金運動がスタート

「21世紀、森林は優しくあたたかい」
あなたも身边にできることから始めませんか。
沖縄総合事務局長が第1号募金に協力

限りない恵みを私たちに与えてくれる森林。その森林を私たちの手で守り、育てていくために設置されているのが「緑の募金」です。

春の風物詩ともなっている緑の募金は、昭和25年に緑の羽根募金でスタートして以来、平成7年に緑の募金と名称が改められ、現在まで長い歴史を持ち、身近な緑化や緑化意識の高揚に貢献してきました。

また、募金を活用して、地球の温暖化や洪水を防止するための植林、荒れた水源林や里山の手入れなど、日本や海外でのボランティアによる森林づくりも支援しています。

沖縄県においても『森林とつくる』を合言葉に2月1日から緑の募金がスタートし、伊良皆沖縄県緑化推進委員会会長やミス沖縄が沖縄総合事務局を訪れ、成田局長から第一号募金の協力を受けました。募金運動期間は、2月1日～4月30日です。

期間中、緑の少年団や林業関係者による募金がおこなわれてありますので、皆様の積極的な協力をお願いします。

